



平成 19 年 2 月 9 日

各 位

株式会社 アプリックス

東京都新宿区西早稲田二丁目 18 番 18 号
(コード番号：3727 東証マザーズ)
代表者 代表取締役社長 関野 正明
問合せ先 取締役兼最高財務責任者 山科 拓
電話番号 03-5286-8436 (コーポレートコミュニケーション室)

平成 18 年 12 月期 通期の業績予想修正に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 2 月 20 日の平成 17 年 12 月期決算発表時に公表した平成 18 年 12 月期 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日) 通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 12 月期通期業績予想の修正 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	経常利益 (△経常損失)	当期純利益 (△当期純損失)
前回発表予想 (A)	6,300	0	△800
今回修正予想 (B)	6,580	△1,250	△1,600
増減額 (B-A)	280	△1,250	△800
増減率 (%)	4.4	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 12 月期)	5,028	△3,001	△2,960

(2) 単体

(単位：百万円)

	売上高	経常利益 (△経常損失)	当期純利益 (△当期純損失)
前回発表予想 (A)	5,400	1,750	950
今回修正予想 (B)	6,420	640	330
増減額 (B-A)	1,020	△1,110	△620
増減率 (%)	18.9	△63.4	△65.2
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 12 月期)	4,963	745	803

ご注意：本プレスリリースは、当社の事業内容等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の投資勧誘を目的とするものではありません。
本資料の内容には、将来の業績に関する予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現を約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

3. 修正の理由

単体業績につきましては、製品売上高は海外向けを中心に当初の想定を上回って順調に推移したものの、新規のソフトウェア開発に関して、当初、資産に計上することを想定していた開発費の一部を費用に認識したことなどにより、第1四半期においてソフトウェア開発費ならびに研究開発費が一時的に増加いたしました。これにより営業費用は当初の想定より約7億円増加いたしました。また、同じく新規のソフトウェア開発に関して、プロジェクト計画の変更などに伴い、当初、資産に計上することを想定していた開発費を費用として第4四半期に計上することにいたしました。これにより営業費用は当初の想定より約3億円増加いたしました。これらに加え、通期にわたり売上の増加や新規製品の開発に伴う海外子会社での開発の増加から、外注費を中心に営業費用が約10億円増加いたしました。

以上の結果、期初の当社予想を下回る見通しとなったことから業績予想値を上記のとおり修正いたしました。

連結業績につきましては、製品売上高は海外向けを中心に当初の想定を上回って順調に推移したものの、新規のソフトウェア開発に関して、当初、資産に計上することを想定していた開発費の一部を費用に認識したことなどにより、第1四半期においてソフトウェア開発費ならびに研究開発費が一時的に増加いたしました。これにより営業費用は当初の想定より約7億円増加いたしました。また、同じく新規のソフトウェア開発に関して、プロジェクト計画の変更などに伴い、当初、資産に計上することを想定していた開発費を費用として第4四半期に計上することにいたしました。これにより営業費用は当初の想定より約3億円増加いたしました。なお、単体での海外子会社での開発の増加に伴う営業費用の増加は連結業績においては相殺されております。

以上の結果、期初の当社予想を下回る見通しとなったことから業績予想値を上記のとおり修正いたしました。

4. 営業損益および償却前営業利益の公表について

当社の経常的な営業活動につき、投資家の皆様のご理解を深めていただくために、平成18年12月期連結業績予想につきましては、売上高、経常利益および当期純利益の予想額に加え、営業利益および償却前営業利益の予想額を合わせて公表いたします。

当社の平成18年12月期連結業績については、連結調整勘定償却額（いわゆる「のれん代」）1,846百万円が含まれ、赤字予想の主要因となっております。

（単位：百万円）

	売上高	償却前 営業利益	営業利益 (△営業損失)	経常利益 (△経常損失)	当期純利益 (△当期純損失)
連結通期業績予想	6,580	1,070	△1,450	△1,250	△1,600

※ 連結償却前営業利益は、営業損益から減価償却費の見込み額674百万円ならびに連結調整勘定償却額1,846百万円を除いたものです。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって上記予想数値と異なる場合があります。

以上